

名古屋市営交通事業経営計画 2023

令和3年度の実施状況

名古屋市交通局

目 次

1	令和3年度の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	計画目標と決算（見込）の比較・・・・・・・・	2
3	主な事業の実施状況と令和4年度の取り組み・・・・・・・・	4
4	新型コロナウイルス感染症への対応・・・・・・・・	12
5	事業の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・	13

1 令和3年度の実施状況

施 策	☆☆☆☆ 特に順調 (100%以上の 進捗)	☆☆☆ 順調 (80 % 以 上 100%未満の進捗)	☆☆ やや遅れ (50%以上 80% 未満の進捗)	☆ 遅れ (50%未満の 進捗)	合計
安 全 ・ 安 心 の 推 進	1 4	2	0	0	1 6
快 適 ・ 便 利 の 向 上	2 3	2	0	1	2 6
まちの活性化への貢献	6	5	0	0	1 1
安定した運営基盤の確立	9	1	0	0	1 0
合 計	5 2	1 0	0	1	6 3

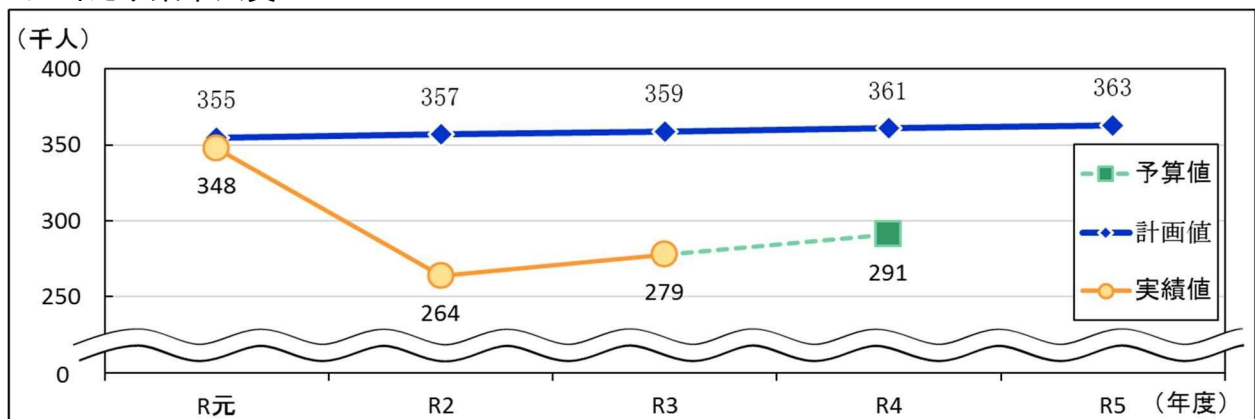
「遅れ」となった事業	理 由
コンシェルジュの配置	新型コロナウイルス感染症の影響で旅行者が減少したため、活動を休止したことによるもの。

2 計画目標と決算（見込）の比較

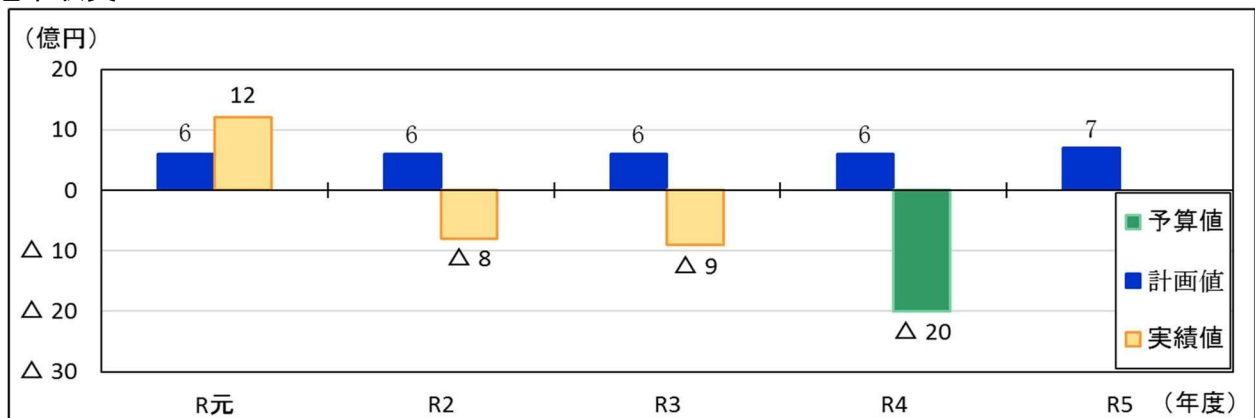
(1) 市バス事業

区 分	令和3年度 計画目標 (A)	令和3年度 決算 (見込) (B)	差引 (B-A)
1日当たり乗車人員	359千人	279千人	△80千人
経常収支	6億円	△9億円	△15億円
債務超過額	—	—	—

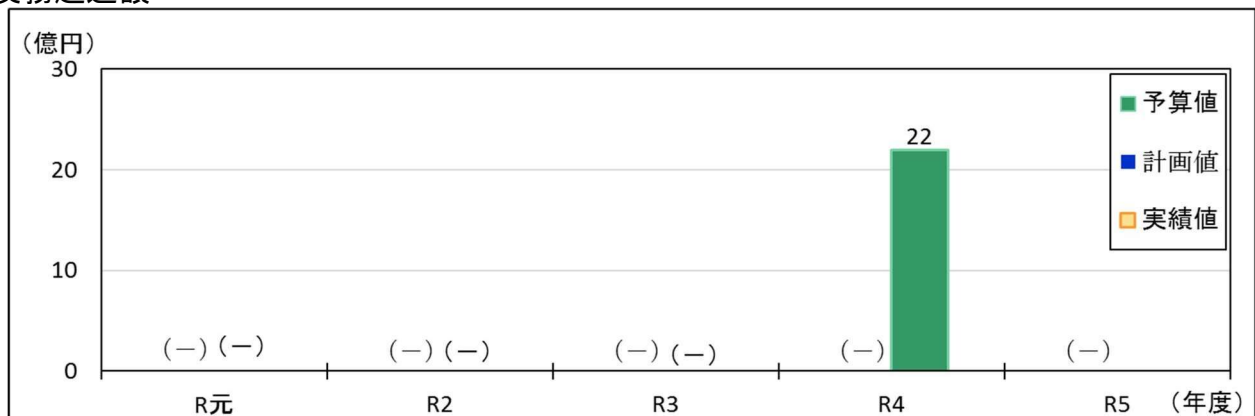
1日当たり乗車人員



経常収支



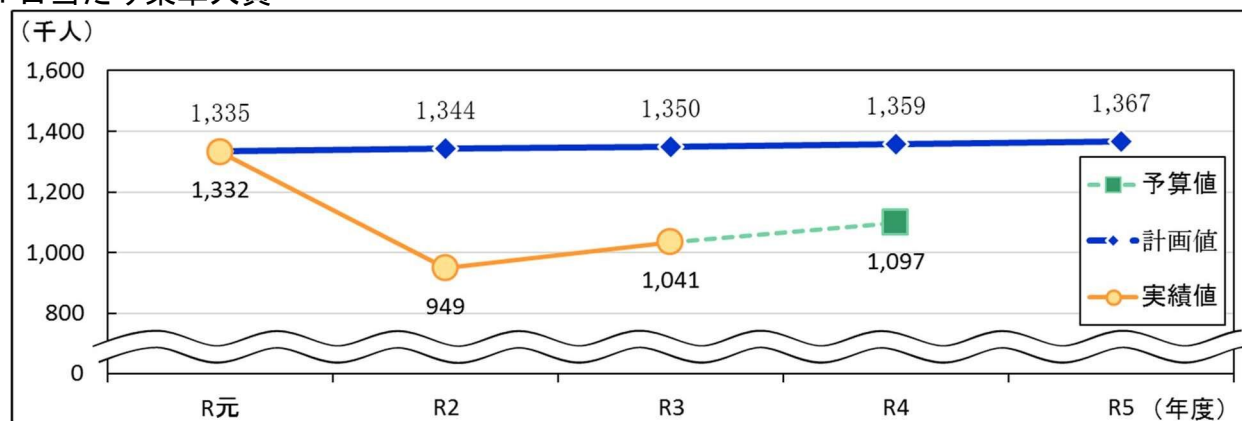
債務超過額



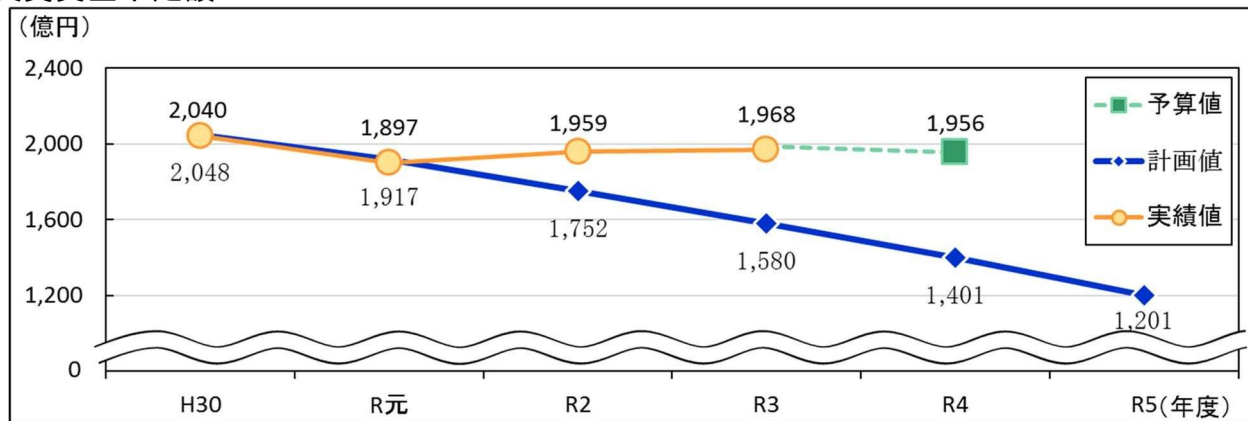
(2) 地下鉄事業

区 分	令和3年度 計画目標 (A)	令和3年度 決算 (見込) (B)	差引 (B-A)
1日当たり乗車人員	1,350千人	1,041千人	△309千人
実質資金不足額	1,580億円	1,968億円	388億円
累積欠損金	1,790億円	2,119億円	329億円

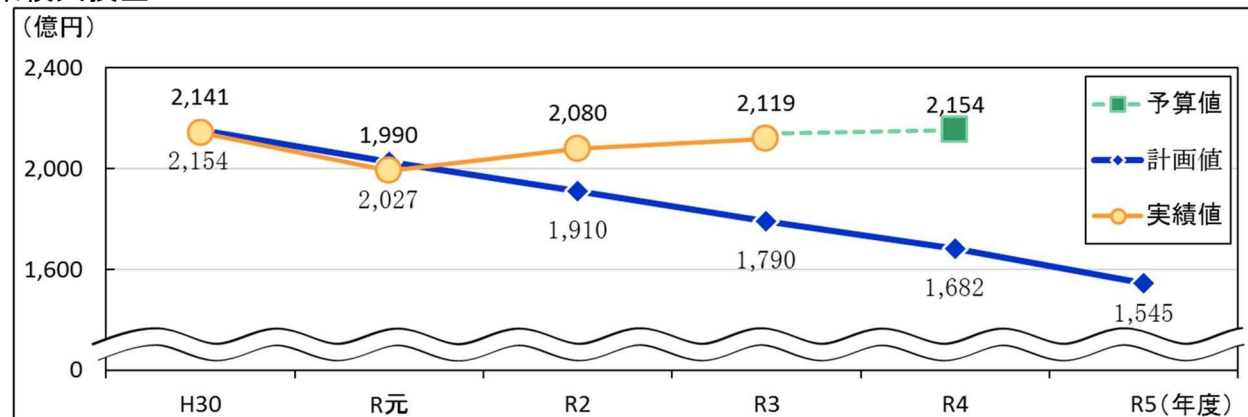
1日当たり乗車人員



実質資金不足額



累積欠損金



3 主な事業の実施状況と4年度の取り組み

施策1 安全・安心の推進

市バス事業では、ドライブレコーダーの機能強化など、地下鉄事業では、地下鉄構造物の耐震補強に加えて、第2栄変電所の移設に向け、建屋の建築などを行いました。さらに、他事業者で発生した車内傷害事件を受け、市バス・地下鉄の両事業において、警察と連携した訓練を行うなど安全・安心に利用できる環境づくりに取り組みました。

災害・危機対応力の向上（訓練の様子）

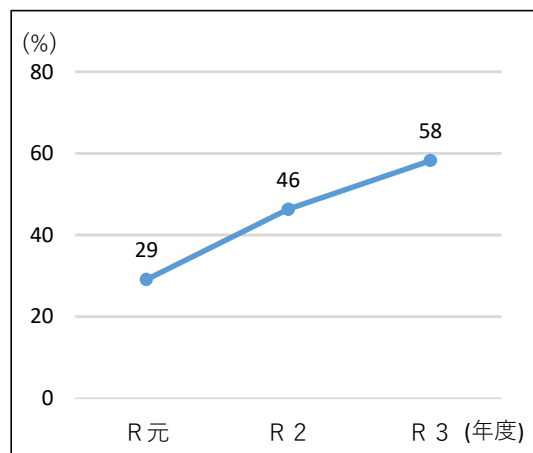


4年度の取り組み

車内で緊急事態が発生した際に、乗客の安全な避難誘導が行えるよう、引き続き訓練などに取り組みます。

※令和3年度に民間鉄道事業者で発生した車内傷害事件を受け、警察の助言を踏まえた上で、車内での傷害事件を想定した訓練を実施しました。市バスで発生したバスジャック事案においては、けが人を出すことなく対応することができました。

ドライブレコーダーの機能強化

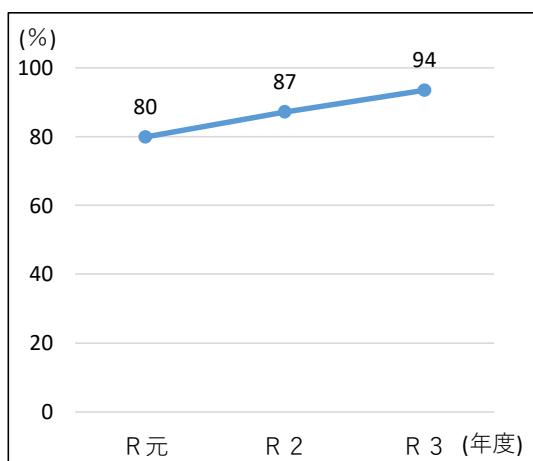


4年度の取り組み

50両に設置します。
累積で660両に設置となり、設置率は63%となります。

※後角部へのカメラ増設、カメラ解像度向上、車線逸脱警報装置等

地下鉄構造物の耐震補強の整備状況



4年度の取り組み

地下部について完了を予定しており、高架部は引き続き補強を進めます。
整備率は95%となります。

第2栄変電所の移設

4年度の取り組み

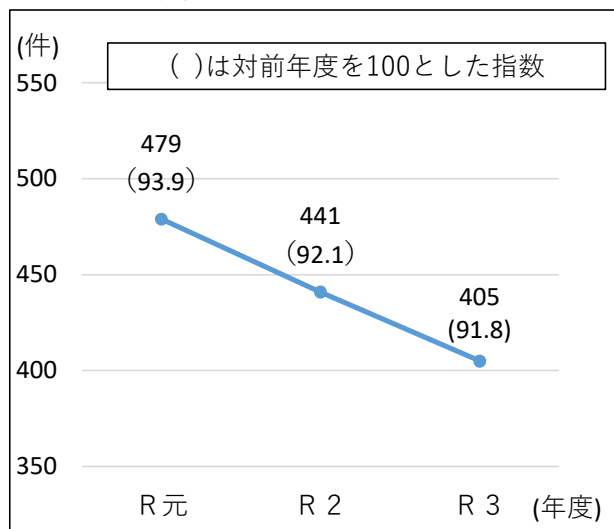


建屋の建築工事の完了を予定しており、引き続き、変電所設備の工事を進めます。

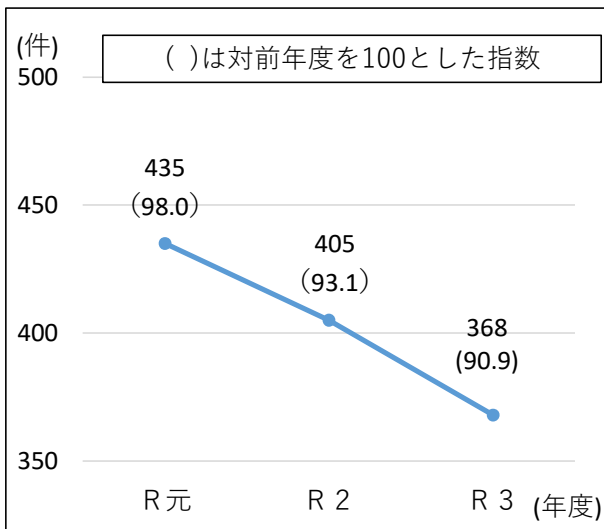
※第2栄変電所は地上部への搬出入口がなく、災害時等の復旧に時間を要することから旧名城工場跡地に移設するもの。

[主な成果]

市バスの有責事故件数



市バスの運行ミス件数



市バス事業に関連して、令和3年11月に発足した「中部運輸局・名古屋市交通局連絡会議」において、市バスの安全対策の取り組み状況の確認や全営業所へのヒアリング調査等を通じ、更なる安全対策や課題の整理を進めました。

地下鉄駅ホームからの転落事故件数の推移

	R元年度	R2年度	R3年度
東山線	0件	0件	0件
名城線・名港線	16件	2件	1件
鶴舞線	15件	8件	9件
桜通線	0件	0件	0件
上飯田線	0件	0件	0件
計	31件	10件	10件

※令和3年度の名城線・名港線の1件はホームと車両の隙間に転落したもの。

施策 2 快適・便利の向上

市バス事業では、名古屋駅バスターミナル内の冷房設置、本郷バスターミナルのリニューアルなど、地下鉄事業では、千種駅のリニューアル、ホームと車両の段差・隙間解消などを行い、お客さまにより快適で、より便利にご利用いただける環境づくりに取り組みました。

地下鉄駅のリニューアル



※千種駅

4年度の取り組み

千種駅の工事完了を予定しているほか、栄駅（名城線）・上前津駅（名城線）・名城公園駅の工事に着手します。

バスターミナルの環境改善



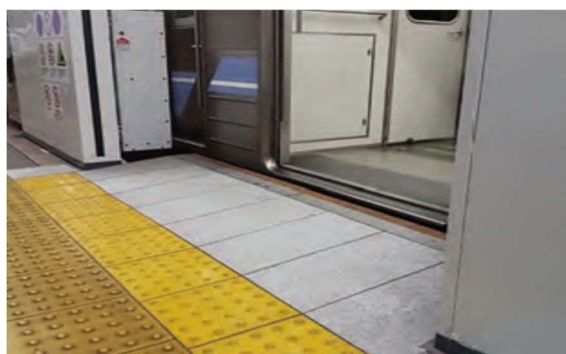
※名古屋駅バスターミナルの空調設備

4年度の取り組み

老朽化したバスターミナルの環境改善として、本郷バスターミナルの改善工事を進めます。

また、改修に合わせて余剰スペースを創出し、店舗を設置します。

ホームと車両の段差・隙間の解消

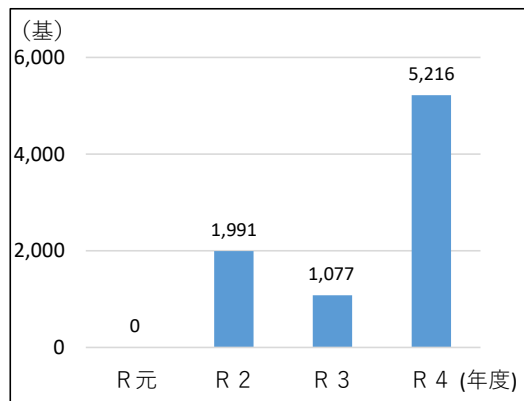


※名城線・名港線の多くの車両に車いすスペースのある両端の乗降口（1番と18番乗降口）を先行して整備

4年度の取り組み

名城線・名港線の2～17番乗降口の整備に着手します。

地下鉄駅構内照明の LED の設置基数



4 年度の取り組み

LED 化を加速するため、リース方式も試行的に採用して整備を進めます。

キャッシュレス化の検討



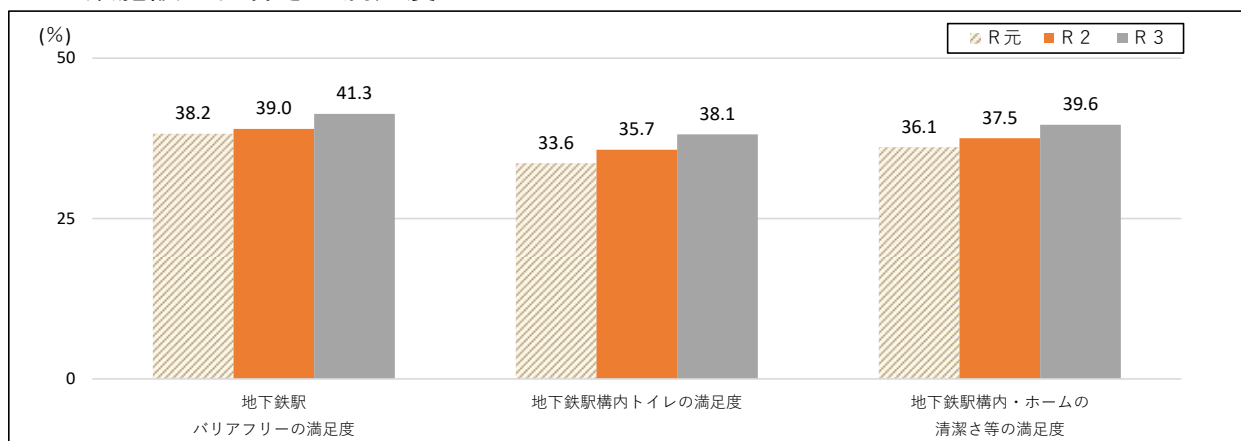
4 年度の取り組み

令和 3 年度に導入したクレジット対応券売機やサービスセンター等での 1 日乗車券の QR コード決済について利用状況を踏まえ、対応駅や取扱場所の拡大について検討します。

※クレジットカードで定期券購入できる券売機（名古屋駅・栄駅・金山駅に導入）

[主な成果]

地下鉄施設のお客さま満足度



※ネットアンケートにおける「満足」「おおむね満足」の割合

施策3 まちの活性化への貢献

名古屋市交通局は大正11年の市電の営業開始に始まり、昭和5年に市バス、昭和32年に地下鉄東山線が開業し、令和4年8月1日で市営交通100周年を迎えました。

お客さまに日頃の感謝を伝えるとともに、市営交通への理解と愛着をさらに深めていただくことを目的として、令和3年度から「市営交通100年祭」を実施しています。

○100周年のPR

ロゴマークとキャッチコピー



これからも、
街をむすぶ。
人をつなぐ。

100周年サイトの開設



4年度の取り組み

カウントダウンボードの設置（名古屋）



写真パネル展（市政資料館、区役所）



※名古屋の街と市民の暮らしの風景ともに写された市電、市バス、地下鉄の写真等を展示した様子

PRパートナー（R4.8.1現在 73社）



※さまざまな企業や団体と連携して市営交通100年祭を盛り上げる取り組み

復刻デザインの実験バス・地下鉄の運行



※クラウドファンディングにより皆様から頂いた寄付を活用し、過去のデザインをラッピング等により再現

○イベント等の開催

オンラインイベントの開催



※Y o u T u b e で配信したイベントの様子

4年度の取り組み

各種イベントの開催



※市営交通100年祭メインイベントを始め、夜間トンネルウォークや工場見学会などを順次開催

○グッズ等の販売

長寿箸



4年度の取り組み

記念乗車券の発売



※記念乗車券第1弾の券面と台紙

バス型キーホルダー



市電型メジャー



○名古屋グランパスとのコラボレーション

駅務員が特別なTシャツを着用



4年度の取り組み

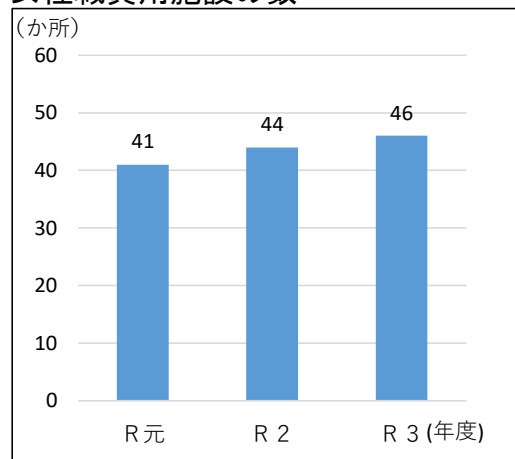
檜崎正剛氏を1日駅長に任命



施策 4 安定した運営基盤の確立

市バス事業では、安定的な人材確保のための取り組みとして、大型第二種免許未取得者を対象としたバス運転士の採用選考を実施し、免許取得費用を助成したほか、営業所の女性職員用施設の設置を行いました。地下鉄事業では、名城・名港線のホーム柵設置に伴うワンマン運転化による人員削減などに取り組みました。さらに、広告料収入の確保に向け、デジタルサイネージ広告のAI活用の試行に着手しました。

女性職員用施設の数

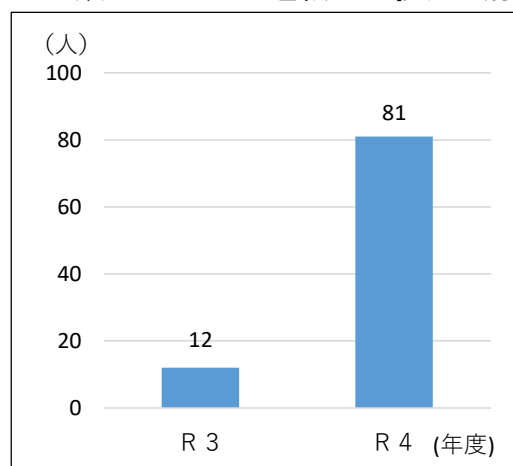


4年度の取り組み

業務をより安全・快適に行えるようにするための制服のリニューアルのほか、引き続き休憩室の改良や女性施設の拡充を行います。

※トイレ、更衣室、仮眠室、入浴施設の
全てが確保されている箇所数

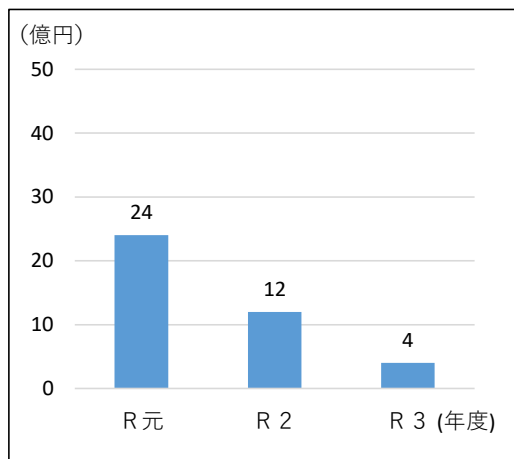
地下鉄のワンマン運転化の拡大（削減人員）



4年度の取り組み

令和3年度に引き続き、81人の人員削減を実施します。

市バス事業の長期借入金残高



4年度の取り組み

一般会計に約 3 億円、高速度鉄道事業会計に約 1 億円を返還し、長期借入金は解消します。

デジタルサイネージ広告の A I 活用の試行に着手



4年度の取り組み

地下鉄車内へのデジタルサイネージ広告の導入に向け、機器設置等を行います。
(東山線 21 編成 令和 5 年度以降に順次稼働)

※ A I カメラで広告の視認数をカウントし、データを基に広告主にとって費用対効果の高い広告を販売

4 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症について、下記の取り組みを行っています。

（ア）市バス、地下鉄車両の抗ウイルス加工及び消毒清掃

お客さまにより安心してご利用いただけるよう、市バス・地下鉄全車両に抗ウイルス・抗菌加工を実施しているほか、駅および車両の日常清掃において、次亜塩素酸ナトリウム溶液を使用した消毒作業を実施しています。



施工済みステッカー

（イ）換気扇を常時使用した車内の換気

市バス・地下鉄全車両でドアの開閉や換気扇を常時使用した換気を行っているほか、一部の窓を開けて走行しています。



地下鉄の窓を開けての運行

（ウ）乗務員、駅務員等のマスクの着用

運行にあたり、乗務員、駅務員等の職員はマスクを着用しているほか、手洗い、うがい等を実施し感染予防に努めています。

（エ）駅改札窓口等へのアクリル板等の設置

市バス運転席および地下鉄駅長室、改札窓口にビニールカーテンやアクリル板を設置しています。



市バス運転席のビニールカーテン

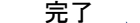
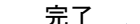
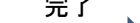
（オ）消毒液等の配備

お客さまに消毒していただけるよう、駅長室等に消毒液を配備したほか、駅トイレに手洗い用石鹼液を配備しています。

5 事業の実施状況

番号	事業名		計画年度					令和3年度実績	進捗状況
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
1	災害・危機対応力の向上	計画	実施					実施	☆☆☆☆
2	災害の発生に備えた情報発信の強化	計画	(情報発信の強化) 実施					実施	☆☆☆☆
		計画	(安全行動の啓発) 実施					実施	
3	輸送の安全に関する研修等の実施	計画	実施					実施	☆☆☆☆
4	運輸安全マネジメントの推進	計画	実施					実施	☆☆☆☆
5	市バス・地下鉄マナー啓発	計画	実施					実施	☆☆☆
6	ドライブレコーダーの機能強化	計画	更新・増設					更新・増設	☆☆☆☆
7	バス車両への安全確認放送装置の設置拡大	計画	設置				完了	設置	☆☆☆☆
8	可動式ホーム柵の整備	計画	(名城線・名港線) 完了					完了	☆☆☆☆
		計画	(鶴舞線) 検討				整備方針策定	設計実施	
9	駅構内カメラの機能強化	計画	検討	整備				整備	☆☆☆☆
10	地下鉄構造物の耐震補強	計画	施工					施工	☆☆☆☆
11	駅出入口止水板の改修	計画	完了					完了	☆☆☆☆
12	第2栄変電所の移設	計画	整備				完了	整備	☆☆☆☆
13	地下鉄構造物の長寿命化	計画	補修					補修	☆☆☆☆
14	地下鉄電気設備の更新	計画	更新					更新	☆☆☆
15	エレベーター・エスカレーターの更新	計画	(エレベーター) 更新					更新	☆☆☆☆
		計画	(エスカレーター) 更新					更新	
16	地下鉄車両の主要電気機器更新	計画	更新					更新	☆☆☆☆

番号	事業名		計画年度					令和3年度実績	進捗状況
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
17	地下鉄駅のリニューアル	計画	整備					4駅着手	☆☆☆☆
18	駅構内トイレのリニューアル	計画	整備					9駅改修	☆☆☆☆
19	地下鉄駅ホームの冷房化の推進	計画	整備					整備	☆☆☆☆
20	わかりやすい案内サインの整備	計画	整備					整備	☆☆☆☆
21	バスターミナルの環境改善	計画	実施					1か所整備	☆☆☆☆
22	バス停留所施設の整備・改修	計画	整備・改修					整備・改修	☆☆☆
23	ホームと車両の段差・隙間の解消	計画	整備方針の策定	整備				整備	☆☆☆☆
24	エレベーターの整備	計画	(改札内乗換エレベーター)	完了				整備完了	☆☆☆☆
		計画	(交差駅 地上へのエレベーター)	事前調査	整備			3駅整備	
		計画	(利用実態調査)	検討	調査		整備方針策定	調査完了	
25	地下鉄車両の更新	計画	更新					更新	☆☆☆☆
26	使いやすいつり革の設置	計画	(つり革増設)	増設				完了	☆☆☆☆
		計画	(高さの低いつり革に交換(一部))	検討	交換			交換	
27	エスカレーター音声案内装置等の整備	計画	(エスカレーター音声案内装置)	完了				完了	☆☆☆☆
		計画	(券売機設置場所の車いす対応)	完了				完了	
28	バス車両の更新	計画	更新					更新	☆☆☆☆
29	次世代自動車導入の検討	計画	情報収集・検討					情報収集・検討・調整	☆☆☆☆

番号	事業名		計画年度					令和3年度実績	進捗状況
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
30	蛍光灯のLED化	計画	(駅構内) 更新 					更新	☆☆☆☆
		計画				(地下鉄車内) 更新 		—	—
31	バス車内への液晶 式停留所名表示器 の設置拡大	計画	設置 					設置	☆☆☆☆
32	バス停留所へのの りば番号等の表示	計画	表示 				完了	表示	☆☆☆☆
33	地下鉄運行情報提 供大型モニターの導 入	計画	整備方針の 検討		整備 	完了		整備方針の 決定	☆☆☆
34	旅行者向け券売機 の導入	計画	導入事例の 調査	システム 設計 		完了		試験機 製造	☆☆☆☆
35	地下鉄券売機の多 言語化	計画	完了 					完了	☆☆☆☆
36	液晶式車内案内装 置の多言語化	計画	整備 	完了				完了	☆☆☆☆
37	地下鉄駅の旅客案 内表示装置の更新	計画	完了 					完了	☆☆☆☆
38	タブレット端末の全 駅配備	計画	完了 					完了	☆☆☆☆
39	コンシェルジュの配 置	計画	実施 					未実施	☆
		新型コロナウイルスの影響で国内外旅行者が減少したため、活動を休止したことによるもの。							
40	地下鉄一日乗車券 の24時間券化	計画	完了 					完了	☆☆☆☆
41	マナカの利便性向 上	計画	実施 					実施	☆☆☆☆
42	キャッシュレス化の 検討	計画	検討 					検討・実施	☆☆☆☆
43	リニア中央新幹線の 開業に向けた名古 屋駅の整備	計画	整備 					整備	☆☆☆☆
44	主要駅の混雑緩和 対策の検討	計画	調査・検討 					調査・検討	☆☆☆
45	効果的な駅ナカ事 業の展開	計画	(伏見駅ナカ商業施設) 完了 					完了	☆☆☆☆
		計画	(次期駅ナカ事業) 検討 					検討	
46	戦略的な情報発信	計画	実施 					実施	☆☆☆☆

番号	事業名	計画年度					令和3年度実績	進捗状況
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
47	「なごや乗換ナビ」における検索機能の充実	完了 →					完了	☆☆☆
48	バスの乗り方教室の開催	実施 →					実施	☆☆☆
49	イベントの実施	実施 →					実施	☆☆☆☆
50	企画乗車券の発売	実施 →					実施	☆☆☆
51	ハッチャーキッズクラブの運営	実施 →					実施	☆☆☆☆
52	効果的な乗客誘致施策の検討	検討・実施 →					検討・実施	☆☆☆☆
53	企業・大学・地域・他部局等との連携	実施 →					実施	☆☆☆
54	安定的な人材確保のための取り組みの実施	実施 →					実施	☆☆☆☆
55	働きやすい環境づくり	実施 →					実施	☆☆☆
56	制服の機能性向上	検討 →			完了		検討	☆☆☆☆
57	接客サービス向上のための取り組みの実施	実施 →					実施	☆☆☆☆
58	各種コンクールの実施	実施 →					実施	☆☆☆☆
59	資産の有効活用	計画 (旧名城工場跡地利用) 施設の取り壊し	貸付準備				貸付準備	☆☆☆☆
		計画 (駅構内店舗) 増設等					増設等	
60	広告料収入の確保	実施 →					実施	☆☆☆☆
61	市バスの管理委託の拡大	実施 →	完了				完了	☆☆☆☆
62	地下鉄のワンマン運転化の拡大	準備	準備	実施 →	完了		実施	☆☆☆☆
63	市バス事業の経営基盤強化	実施 →					実施	☆☆☆☆